

- 坂田君…佐久間さん、ようこそ江北クラブへ！また先日の沖縄出張ありがとうございました。海老沼さん、芝さんにもお礼申し上げます。番ガバナーのカバン持ち、けっこう重いでしょ！！
- 吉田君 谷茂岡君…吉田潤さん、本日のインシエーションスピーチ楽しみにしています。
- 平岩君…昨日は同窓の会に振るってご参加いただいた同朋の皆様、大変ありがとうございました。
- 長谷君…今日は吉田さんのインシエーションスピーチ、皆様、よろしくお願い致します。
- 吉田君…本日、インシエーションスピーチをさせていただきます。人前でお話をするのが苦手なので、どうぞ、お手柔らかにお願いいたします。
- 家庭集会 FG (影山君 芝君 吉田(潤)君 鈴木(敏)君 原田君) …先日のFグループ家庭集会お疲れ様でした。皆様と楽しい一時を過ごす事が出来、ロータリーについて大変勉強いたしました。ありがとうございます。

合計 44,000 円 累計 1,780,000 円

卓 話



2月4日の卓話は、11/5入会吉田潤君の「インシエーションスピーチ」でした。

紹介者 長谷君



本日の卓話

「日本銀行の仕事」
日本銀行情報サービス局広聴・図書グループ長
林 幸裕氏
紹介者 影山君

新 会 員 紹 介



吉田 潤
Yoshida Jun
1967年5月12日生
職業分類：美容業
入会日：
2015年11月5日

佐久間地区副幹事 ご挨拶



地区副幹事の佐久間洋行氏が沖縄ガバナー公式訪問のガバナー同行の報告に来会くださいました。



ロータリー財団セミナー報告

1月28日ロータリー財団研修セミナーについてご報告をさせていただきます。今年度の地区補助金委員長は、当クラブ守屋氏で、地区財団の補助金申請をより円滑にする為、またクラブ全体で事前の準備、協議をする時間がとるように配慮し、趣旨を明確にし時期を早め、主な対象は次年度会長エレクト、次年度副幹事(2017-18年度会長幹事)への呼びかけで行われました。セミナーの内容は申請へのプロセス、今年2016年(ロータリー次年度)の申請は、2017-18年度実施するプロジェクトとなり、申請の締切が2016年9月であること。また各クラブ今年度申請内容の報告を兼ねた「地区ロータリー財団補助金プロジェクト」をクラブで検討するための方法を教授いただきました。当クラブは、張替幹事・谷茂岡副幹事・塚越次年度副幹事・芝の4名で参加致しました。尚、2014-15年度ロータリー財団寄付額は当クラブ一人当たりの平均で地区内3位で地区大会で表彰されるクラブとなっております。

芝会長ノミニニー(2017-18年度会長)記

次回予定 3/3

「米山奨学生を振り返って」
米山奨学生
ドンヘゲ マライケさん
紹介者 平岩君

WEEKLY REPORT

例会日 木曜日 12:30~13:30
例会場 上野精養軒 TEL.03(3821)2181
事務所 〒130-0013 東京都墨田区錦糸 1-1-5A ビル6F
TEL.03(5637)4602 FAX.03(5637)4611
http://www.tokyo-kohoku-rc.org

東京江北ロータリークラブ

会長 戸塚 誠一郎 / 会長エレクト 吉田 正行
幹事 張替 俊光 / 副幹事 谷茂岡 昭
会報・IT委員長 羅山 能弘



Rotary
RI 会長
ラビンドラン

ロータリー
思いをかたちに

東京江北RC 会長
戸塚 誠一郎

第 2723 回

2016 年 2 月 18 日

2016年2月04日 第2722回例会報告

点 鐘
国歌 「君が代」
ロータリーソング 「奉仕の理想」
来 賓

- ゲスト(2名)
佐久間洋行氏(地区副幹事/東京足立)
ヴィクラム J. シャハニ氏
- ビジター(3名)
葉山明雄氏(東京芝)
田中喜雄氏(東京西南)
佐治英三氏(四日市西)

セ レ モ ニ ー

- バギオ基金お礼状 …海老沼君

会 長 報 告

- 家庭集会の開催お願い致します。

幹 事 報 告

- 皆様ご存じの「抜粋のつづり」を榊マヒラさんより頂いておりますので皆様のメールボックスに投函致しました。
- 2月のロータリーレートは1\$=120円
- 次週2月11日は祝日の為、休会となります。お間違えなきようお願い致します。
- 例会終了後、13:40より桔梗の間にて理事会を開催致します。理事役員の方はご出席下さい。

委 員 会 報 告

- 家庭集会Fグループ…2月2日に上野過門香において10名にて家庭集会を開催致しました。当日は、参加者の皆様より入会の動機等お聞きする事が出来、有意義なうちに閉会致しました。
- R財団報告は裏面に記載

出席報告 会員55名中39名 出席71%

前々回訂正出席率 95.92% (1/21)

ニコニコ(●^。^●)ボックス

- 43年100% 佐藤(保)君
- お誕生祝 …今井君 矢島君
- ご結婚祝 …鎌田君
- 奥様お誕生祝 …小林君 人見君
- 戸塚会長 張替幹事…暦の上では立春ですが、まだまだ寒い時期が続きます。ご来会の皆様、会員の皆様、お体をご自愛ください。佐久間地区副幹事、ようこそいらっしゃいませ。歓迎申し上げます。吉田潤さん、本日のインシエーションスピーチ楽しみにしております。よろしくお願いいたします。

2月25日(木)地区大会
ホテルニューオータニ

2016年2月25日(木)

ホテルニューオータニ

本会議登録開始 12:00~

その他行事に参加者は配布の案内をご覧ください

2015-16 鈴木喬ガバナー年度の地区大会の開催が迫って参りました。

ガバナーに就任して8ヵ月、第2580地区内70クラブのガバナー公式訪問はすべて終わりました。地区内外での会議をはじめ同期ガバナーの地区で開催する全国の地区大会に参加など、スケジュールを見ているだけで大変な役目をお務めされています。

地区大会は、ガバナーが主催するメイン行事です。東京江北ロータリークラブでは、鈴木喬ガバナーを応援する意味で、全会員が地区大会に登録することが理事会で決定しました。お忙しいことと存じますが是非、お繰り合わせの上、ご参加を重ねてお願いいたします。次週、東京江北ロータリークラブの例会(上野精養軒開催)は休会です。地区大会はホテルニューオータニで12時より登録開始、13時が点鐘となっておりますのでお間違えなきようお願いいたします。

幹事 張替俊光

鈴木喬ガバナー便り No.28



第 2790 地区大会



R財団推薦学生面接試験

2015-16 年度地区大会 国際ロータリー (R I) 会長代理 ビチャイ・ラタクル氏

ビチャイ・ラタクル氏は、2002-03 年度 R I 会長で、その年度の国際ロータリーテーマは、「慈愛の種を播きましょう」(Sow the Seeds of Love) でした。以下、R I 会長年度のプロフィールです。

ビチャイ・ラタクル氏プロフィール

タイ、バンコク
トンプリ・ロータリー・クラブ
チャーター・メンバー

2002-03 年度 国際ロータリー会長
1993-93 年度 R I 国際大会委員会委員長
1990-92 年度 国際ロータリー理事
1991-92 年度 理事会執行委員会委員長
1985-86 年度 ロータリー財団管理委員

ビチャイ・ラタクル氏は、バンコクと香港で教育を受け、バンコクのラムカムヘーン大学、ならびにカリフォルニア州のケンジントン大学で政治学の名誉博士号を取得しました。

1969 年よりタイ議会の議員として 9 回の任期を務め、民主党の指導者、外務大臣、副首相、下院の議長および委員長を歴任しています。また、国連に多数のタイ代表団を送り込んでいます。ラタクル氏は国際協力タイ親善代表です。

ラタクル氏はボーイ・スカウトタイ連盟の名誉副会長でもあります。ラタクル氏は、対汚職委員会、麻薬取締委員会、全国監査委員会、および第 13 回アジア・オリンピック組織委員会の委員長を務めました。

ラタクル氏は、これまでにタイの国王から最高位の栄誉、日本の天皇、フィリピン、韓国、オーストラリア、ニカラグアの大統領から数々の勲章を受賞しています。

1958 年にトンプリ・ロータリー・クラブの創立会員になって以来、地区ガバナー、国際協議会討論リーダー、委員会委員ならびに委員長、財団管理委員、国際ロータリーの執行委員会委員長を務めてきました。ラタクル氏は国際的な人道的および教育的プログラムの支援を称えられ、ロータリー財団の功労表彰状と特別功労賞を受賞しています。現在は、外交関係グループの委員長で、2002-03 年度に国際ロータリーの会長を務めます。

ラタクル氏とラタクル夫人には、3 人の子供と 5 人の孫がいます。氏の楽しみは園芸、ゴルフ、読書です。

2015-16 年度地区大会

記念講演

手嶋 龍一氏

「21 世紀のいまを読み解く

～アジア半球の時代と日本の針路～」



手嶋 龍一氏プロフィール
外交ジャーナリスト
作家

外交ジャーナリスト・作家。元 NHK ワシントン支局長。2001 年の 9.11 テロ事件では 11 日間にわたる 24 時間連続の中継放送を担当、冷静で的確な分析が視聴者の圧倒的な信頼を得た。

1980 年代からノンフィクションの書き手として注目され、自衛隊の次期支援戦闘機の研究開発をめぐる日米の暗闘を描いた『たそがれゆく日米同盟—ニッポン FSX を撃て』や、湾岸戦争での日本外交の迷走を活写した『外交敗戦—130 億ドルは砂漠に消えた』(共に新潮文庫) は現在も版を重ねるロングセラーとなっている。

NHK から独立後の 2006 年に発表した『ウルトラ・ダラー』(新潮社) は日本初のインテリジェンス小説と呼ばれ、33 万部のベストセラーとなる。次いで、情報小国ニッポンの覚醒を促した新書『インテリジェンス 武器なき戦争』(佐藤優氏との共著)、『ライオンと蜘蛛の巣』(共に幻冬舎)、『葡萄酒か、さもなくば銃弾を』(講談社)などを著す。2010 年 2 月、最新小説『スギハラ・ダラー』(新潮社)を上梓。世界を震撼させた幾多の国際金融事件と、第二次大戦中、日本人外交官杉原千畝が発給した「命のビザ」で生き延びたスギハラ・サバイバルの存在をつなぐ驚愕のインテリジェンス小説として話題を呼んでいる。続いて 9 月には、世界 29 都市に生起する情報戦を綴ったルポルタージュ『インテリジェンスの賢者たち』(『ライオンと蜘蛛の巣』改題、新潮文庫)を、さらには環境問題を外交の重要テーマとして論じた『武器なき“環境”戦争』(池上彰氏との対論、角川 SSC 新書)を著す。2011 年 12 月、ノンフィクション『ブラック・スワン降臨 ～9.11—3.11 インテリジェンス十年戦争～』(新潮社刊、改題で新潮新書『宰相のインテリジェンス』)を発表。2001 年同時多発テロ事件から 2011 年福島第一原発事故までの十年間を検証し、日米両国のリーダーシップの有りようを描き出した。21 世紀、激動の東アジアにおける日本の針路を考える必読書との評価を得ている。また、佐藤優氏との対論シリーズ『動乱のインテリジェンス』(新潮新書 2012 年 10 月)、『知の武装—救国のインテリジェンス』(2013 年 12 月)、『賢者の戦略—生き残るためのインテリジェンス』(2014 年 12 月)は、「21 世紀の解読書」として多くの読者を持つ。

外交・安全保障問題をめぐっては新聞・雑誌にも寄稿。北國新聞が掲載するコラム「北風抄」を定期的に執筆している。

1990 年代初めに上梓したノンフィクション『ニッポン FSX を撃て』(新潮文庫『たそがれゆく日米同盟』)と『一九九一年 日本の敗北』(新潮文庫『外交敗戦』)はアメリカ側の注目も集め、1994 年、ハーバード大学・国際問題研究所(CFIA)にフェローとして招聘された。そこで黒衣の政治学者と呼ばれるカトリック神父のブライアン・ヘア教授をはじめ、『文明の衝突』で著名なサミュエル・ハンティントン教授、国防次官補を務めたジョセフ・ナイ教授、さらにはリベラル派の代表的論客、スタンレー・ホフマン教授らの指導を受ける。1995 年から 1997 年まで NHK ボン支局長、1997 年から 2005 年までの 8 年間、ワシントン支局長を務める。この間、米ソ冷戦の終焉に立ち会い、ブッシュ大統領はじめ重要閣僚の単独インタビューも数多くこなした。11 日間、24 時間連続の中継放送を担当した 2001 年 9 月 11 日の同時多発テロ事件の様子は「そのときホワイトハウスは」(月刊『文藝春秋』)に記録したのをはじめ、NHK ハイビジョンスペシャル『聖戦への暴走』、NHK スペシャル『一年目の真実』などの大型ドキュメンタリー作品に描く。このほか、ホワイトハウスの極秘録音テープをスクープ取材した『決断の瞬間 記録されていたキューバ危機』(1998 年)、『外交の瞬間 71 年・ニクソン機密テープが語る米中接近』(2005 年)の制作にも携わる。外交・安全保障を中心に後進の指導にも積極的に取り組んでいる。

北海道出身。慶應義塾大学経済学部卒業。2006 年～2012 年 早稲田大学政治経済学部大学院客員教授。2006 年 4 月～2015 年 3 月 慶應義塾大学大学院システムデザイン・マネジメント学科専任教授。現在、静岡芸術文化大学参与、立命館大学客員教授。

手嶋龍一オフィシャルサイト
<http://www.ryuichiteshima.com>

2015-16 年度地区大会 懇親会アトラクション

nutmeg (ナツメグ) &
Hirokazu Miyamoto

幼なじみ女性ボーカルデュオ! お二人の素敵なハーモニーをお楽しみください。



2015-16 年度地区大会 地区大会歴史展

1980 年 7 月 1 日に第 258 地区と第 275 地区に分割されて以降の地区大会の歴史を振り返ります。(友愛のひろばにて開催)